

取引先とともに

資材部方針

1. グローバル調達 *最適地調達の推進
2. 発注業務スピードアップ *AIを利用した購買システムの開発
3. 提案の活性化 *取引先とのコミュニケーションを倍増させてVA提案・生産改革を活性化し推進する

THKは最適地生産に向けた、またお客様の要求を満たすための業務処理や技術力向上に向けた取り組みを目的にした方針の下、日々の業務を行っています。

一方、サプライチェーンにおいて持続可能な社会の実現に向け、設計から販売まで社会規範の遵守や環境への配慮を図っています。

2018年度は国土交通省から通達された新たな荷主勧告制度*を受け、運送業者の業務軽減に向けた取り組みとして商品センターの出荷締め時間を従来の16時から15時へ1時間繰り上げました。また当社では当制度の運用開始に伴い、運送事業者に対して右記の主體的な関与を抑制する活動を行っています。

1. 荷待ち時間の恒常的な発生
2. 非合理的な到着時刻の設定
3. やむを得ない遅延に対するペナルティ
4. 重量違反等となるような依頼

今後も当社のCSR活動を推進する上で取引先様の声を反映する一方、仕入先様に対するCSRアンケートの実施を行う等、サプライチェーン全体を巻き込んだ活動を実施していきます。

*荷主勧告制度

貨物自動車運送事業法第64条に基づき、トラック運送事業者の過積載運行や過労運転防止措置義務違反等の違反行為に対し行政処分を行う場合に、当該違反行為が荷主の指示による等主として荷主の行為に起因するものと認められるときは、国土交通大臣が当該荷主に対し違反行為の再発防止のための適当な措置を執るべきことを勧告するもの。

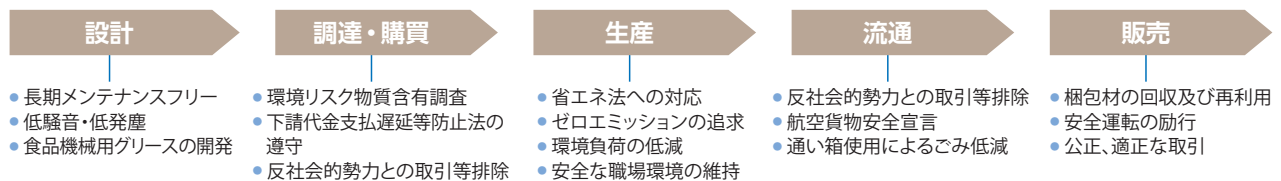
THK購買基本方針

お客様に満足していただけるTHK製品を供給し続ける為に、取引先と共存共栄を目指した健全で良好なパートナーシップを構築する。

活動項目

1. 取引先とのコミュニケーションを重視した購買の実践/QCDESを総合的に考慮して、評価・選定を行う
2. 関連法令および社会規範を遵守した公正かつ公平な取引の実施
3. 原価低減の為にコストダウン推進/各種プロジェクトおよびVA提案等への積極的参画を促す
4. グローバル調達の推進
5. BCP(事業継続計画)の実践
6. グリーン調達による環境への配慮

THKのサプライチェーン項目



仕入先との協業

THKは仕入先と加工に関して技術交流会を開催する等、お互いに技術の研鑽に努めています。THK会加盟企業様からは加工技術に関するVA(Value

Analysis) 提案が積極的に行われ、2018年度は550件と2017年度の467件に比べ大幅に増えました。